

第2回ハンドボールコーチング研究会のご案内

財団法人日本ハンドボール協会
ハンドボールコーチング研究会
事務局長 平岡 秀雄

昨年3月、指導委員会のシンポジウムに併せて第1回のハンドボールコーチング研究会(以下、本研究会という)を開催いたしました。本年は指導委員会のシンポジウムが中止となりました。そこで、3月19日から21日まで、東京・駒沢で開催されます日本リーグプレーオフに併せて、本研究会を開催したくご案内いたします。

先生方だけでなく多くのコーチを巻き込み、ハンドボールの指導・分析視点や事例を発表して、切磋琢磨してゆきたいと考えます。本研究会は、学術的な研究を中心としたものではなく、指導者の経験・知見を持ち寄り、伝え合う場にしたいと考えています。もちろん、学術的にも評価される研究でも、コーチングにとって重要なものは大歓迎します。

本研究会の研究成果は、日本ハンドボール協会の研究誌「ハンドボール研究」にも掲載できるようになりました。本研究会の大会での口頭発表だけでなく、論文形式での投稿も出来ますので、本研究会での研究を発展させたい方にも道が開けております。大学院生や学生の研究成果で、コーチにとって重要と思われるものの発表も大いに歓迎します。

追伸)第1回研究会で発表された方は、本年2月末締め切りの「ハンドボール研究」に掲載可能です。昨年すでにメールでお伝えしましたが、現在1件のみの応募です。発表6件全てとは言いませんが、多くの投稿を期待しています。

* 投稿希望の場合至急平岡までお知らせください。投稿規程をお知らせします。

* 投稿期限は2月末日です

* 投稿ボリュームは原則としてA4版4ページ程度です。本研究会抄録キーワードと本文の間にアブストラクトを追加したもので、抄録の2倍の4ページ程度が目安です。

* 投稿先 :ハンドボールコーチング研究会事務局 平岡

ハンドボールコーチング研究会 大会参加要項

財団法人 日本ハンドボール協会
指導委員会研究部会

1、大会期日： 2004年3月21日(日) 9時～11時

3月19、20、21日には、日本リーグプレーオフが開催されます。

2、大会場所： ホテル サーフ 会議室

住所： 〒153-0044 東京都目黒区大橋2-24-4

予約専用番号：03-3795-6600 FAX：03-3795-1023

WEB 上でも宿泊予約できますが、電話で予約し「ハンドボール研究会」と告げていただければ、8000円で宿泊できます(不都合があった場合は支配人：池田様に)

交通： 田園都市線 池尻大橋徒歩3分

3、大会参加資格

本大会への参加・発表は、原則として(財)日本ハンドボール協会に所属・登録をしたものとするが、ハンドボールの発展に努力する者であれば、研究部会の同意を得て参加・発表できる。参加・発表に際して必要な実費は参加・発表者が負担する。

4、参加者・発表者採用の決定

大会参加・発表の採用・不採用の決定は、参加希望者からの**参加申請書**をもとに、(財)日本ハンドボール協会指導委員会に設置された研究部会事務局で行い、不採用の場合本人に通知する。大会で発表を希望するものは、**参加申込書に発表抄録を添えて2004年3月3日までに**、事務局まで申し込むこととする。

5、発表時間

発表：12分 質疑応答：3分

6、研究会用抄録とその内容

研究会で発表を希望するものは、抄録を作成し期日までに事務局へ提出する。抄録の内容は、ハンドボールに関する原著論文、実践研究、事例報告、研究資料等に準じた内容で未発表のものとする。

7、参加申請書、発表抄録の送付先と期限

送付先：hiraokah@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp

* メール送信の際の件名に「ハンドボール研究会参加申請書」を、また送信者名をご記入戴き、大会参加申請書は「添付資料」で送信してください。

* メールでの送信以外は、下記住所宛て書留郵便にて送付して下さい。

〒259-1252 神奈川県平塚市北金目1117 東海大学体育学部

平岡秀雄(ハンドボール研究会事務局)

参加・発表申請締め切り期日：2004年3月3日(水)

8、大会参加費用

コーチング研究会入会 1,000円 大会参加者は当日徴収

大会参加・会員継続費用 2,000円 当日徴収(大会抄録・ネームプレート・発表資料を無料配布)

9、大会抄録の送付

大会に参加されない研究会会員に大会抄録を送付いたします。上記事務局宛て、**研究会登録・大会参加申請書**と現金書留にて**2,000円**を送付して下さい。新規入会で大会不参加の場合は**3,000円**です。

8、研究会入会・大会申請書

別紙をご利用ください。

9、宿泊

各自で手配してください。

以上

財団法人 日本ハンドボール協会 ハンドボールコーチング研究会

<p>研究会登録・大会参加申請書 申し込み日:H16年 月 日</p>	
申請者氏名	
勤務先	<p>電話番号 勤務先 () -</p> <p>携帯 () -</p>
勤務先住所	〒
e-mail	
<p>下記いずれかに 印をして下さい。</p> <p>研究会に 継続登録する 新規登録する 登録しない</p> <p>大会に 参加して発表する 参加する 参加しない</p> <p>大会抄録を 希望する 希望しない(大会不参加者対象)</p> <p>宿泊を 予定している 予定していない</p> <p>宿泊先は なし 未定</p> <p>あり(宿泊先連絡方法: 電話:</p>	
備考・連絡事項:	

ハンドボール研究会抄録作成要項

2002.12.1作成


2004.2.9一部改正

- 1、研究会発表用抄録は原則としてワードプロセッサで作成するものとし、本文はA4判横書き、1行44字で2段組(中央に空白)44行(MS明朝、フォントサイズ10.5)とする。1ページ目の1行目に研究テーマ(フォント12、太字)を記入し、2行目に(フォント10.5で)発表者を先頭に研究者氏名(所属)を記述する。3行目にキーワード(3語)を記入し、4行目は空白として5行目から本文とする。
- 2、ひらがな現代かなづかいとし、外国語をかな書きにする場合はカタカナにて表記する。
- 3、原稿は、原則として1篇につき、図表、抄録を含めて刷り上り2ページ以内とし、発表に関わる資料は研究会当日に各自準備し配布する。
- 4、図中の文字や数字、写真が直接印刷できるよう、きれいにはっきりとしたものを用いる。図や表には、それぞれに通し番号とタイトルをつける。
- 5、本文中の文献の記載は、著者と片カッコでの数字とする。文献リストは本文の最後に片カッコで示した文献順に、著者名(発行年)、論文名、誌名、巻:ページの順に記述する。
- 6、提出する原稿はオリジナル原稿1部と、著者名、所属機関、謝辞を削除したコピー2部及びPC系パソコンで作成したフロッピー又はCD1枚とする。
- 7、抄録集に掲載された論文抄録の著作権は、ハンドボール研究会に帰属する。
- 8、投稿論文抄録は簡易書留で下記に送付する。

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 東海大学体育学部内

平岡秀雄 (ハンドボール研究会事務局)

9、大会抄録記入例

ハンドボールの戦術に関する比較研究		
小泉じゅんいちろう(自民大学) 田中まきこ(新潟交通大学)		
キーワード:ハンドボール、戦術、比較研究		
22字	空白	22字
研究目的:本研究の目的は.....		結果:.....
方法:		
		図1 タイトル まとめ: